

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 追想 バテレンの世紀―渡辺京二
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声

社会・文化



宗教広報紙としては優遇税率を受け、新聞としては消費税を軽減される両得の特権。1千億円を超える購読料の闇は深い、おこぼれを貰うメディアは一切批判せず。国税も手出しせぬ聖域でまさにポロ儲けだ。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カフェセル
- 100 米国に流出する日本人「遺伝子情報」
- 102 箱根駅伝と「カネ」
- 106 垢抜けない日本の「招宴外交」
- 108 「血液製剤利権」の危ない病巣
- 110 聖教新聞社
- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―齊藤貴子
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 誤審のスポーツ史―中村計
- 114 マスコミ業界ばなし

経済

- 60 税金の「墓場」宇宙開発事業
- 64 JR東日本「技術劣化」の惨憺
- 67 連載「クローズアップ」
- 68 国際帝石は「コスモ石油」を拾うか
- 70 トヨタホーム「欠陥住宅」の被害続々
- 72 東京ガス規制改革潰し「の悪辣」
- 74 経済 ● 情報カフェセル
- 78 連載「経営者東京裁判」
- 80 米国に謎の「電気自動車メーカー」登場
- 82 東芝「債務超過」転落の現実味
- 84 連載「企業研究」

NHK ― 受信料「横領・浪費」と「糶井解任」カウントダウン

上は会長が不正な土地取引で大損する失態を演じ、下は職員が億単位で横領三昧。局全体で受信料を私物化してはばからぬ腐った体質が治らない。官邸もついに糶井を見限ったようで、「後任は用意できた」という。(84頁)



政治



財政健全化はどこへいったのか。バラマキ政策のオンパレードで子や孫の世代に重い負担のツケを回す自公政権。選挙で議席を増やすたびに、国柄は歪む。痛みを伴う改革から目を背ける政治と有権者の罪は深い。(48頁)

- 42 連載「土着権力の研究」福島県 佐藤憲保県議
- 44 政治 ● 情報カフェセル
- 46 農水省が「解体・消滅」する日
- 48 選挙向け「大衆迎合政治」の二年
- 52 連載「政界スキヤン」安倍政治への「対抗軸」を作る方法
- 54 創価学会で「クーデター」勃発
- 56 新聞「軽減税率適用」の真相
- 58 連載「罪深きはこの官僚」堀地徹「防衛装備庁長官」

WORLD

- 3 連載「巻頭インタビュー」牛尾治朗
- 6 オバマ最終年の無秩序世界
- 12 バブル景気の米国「銃器メーカー」
- 14 大富豪「フォード」の没落
- 16 ドイツでなぜテロが起きないか
- 18 WORLD ● 情報カフェセル
- 22 難民で「成長」するヨルダン
- 24 新興国経済は「一番底」の深みへ
- 28 「クルド独立」容認に傾く米欧
- 30 インド「宗教対立」の暗雲
- 32 南シナ海 国際仲裁裁判の戦況
- 34 史上最大「人民解放軍改革」の成否
- 36 人民元が招く「大波乱」の二年



イスラム国打倒のため、米国はロシアと中国に歩み寄って共闘するしかない。それはクリミアや南シナ海の免罪を意味する。日本が対テロ戦に参加しないなら、今後は米中協力が日米同盟より優先される時もある。(6頁)